

町の財政状況の公表

2階 総務課 財政係 ☎内線2214

「財政状況」の公表は、町民のみなさんに町の財政状況を広く知っていただくために、年2回(5月末・11月末)に行っています。公表する資料はホームページのほか、役場および各出張所の掲示場で閲覧することができます。

☆町の基金とは…

町が財政運営を計画的におこなったり、道路や建物、下水道などの特定の目的のために資金を積み立てるもので、いわゆる家計における預貯金に相当するものです。基金を設置するには、目的・毎年度積み立てる金額・管理運用方法等について条例で規定し、法律の規定により「最も確実かつ有利な方法」で管理運用をおこなっています。積み立てられた資金やその運用利息をさまざまな事業の財源として活用しており、町への寄附の受け皿としても活用しています。

町では大きく分けて3つの

基金が設置されています。

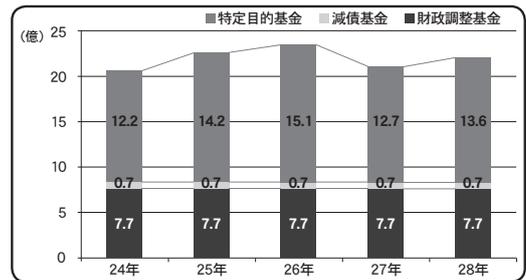
★**財政調整基金**…経済状況の変動による収の減少や、災害の発生等による不測の事態に備えて積み立てる基金です。

★**減債基金**…町の借金の返済などに備えて積み立てる基金です。

★**特定目的基金**…道路や建物、下水道などの整備や町の活性化に資する事業などのために積み立てる基金です。

☆直近5年間の9月末現在の基金残高

区分	24年	25年	26年	27年	28年
財政調整基金	7.7億円	7.7億円	7.7億円	7.7億円	7.7億円
減債基金	0.7億円	0.7億円	0.7億円	0.7億円	0.7億円
特定目的基金	12.2億円	14.2億円	15.1億円	12.7億円	13.6億円
合計	20.6億円	22.6億円	23.5億円	21.1億円	22.0億円



※特別会計の基金は含んでいません。

※近年、財政調整基金・減債基金は、元金積立・取り崩しを行っていないため、残高は大きく変動していません。(運用利子のみ毎年積立しています。)

岐阜大学と包括的な連携に関する協定を締結しました

2階 総務課 政策調整係 ☎内線2212



▲協定を結び固い握手を交わす、岐阜大学森脇学長(右)と金子町長

これにより行政だけでなく、町民のみなさんや町内の企業と岐阜大学とのつながりを深めていきたいと考えています。

【連携・協力内容】
 ・笑顔で寄り添う福祉と健康のまちづくり
 ・快適な生活を過ごせる、安心・安全なまちづくり
 ・優しく郷土愛を育む、歴史・文化のまちづくり
 ・ともに考え、ともに創る、魅力・にぎわいのあるまちづくり など

12月1日(木)、岐阜大学と八百津町は「包括連携協定」を締結しました。
 この協定は、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う人材育成に寄与することなどを目的としています。協定書には、以下の連携・協力内容が盛り込まれました。